

令和4年度 第3回 岡山県医療対策協議会【議事要旨】

1 日 時：令和5年2月17日（金）15：00～16：30

2 場 所：ピュアリティまきび 3階 「橘」

3 出席者：別紙のとおり

4 議題等

- (1) 令和6年度臨床研修病院の募集定員について
- (2) 次期岡山県保健医療計画における二次保健医療圏の設定について
- (3) 2023年度専攻医一次登録における領域別採用状況について（報告）
- (4) 医師確保計画改訂の動きについて（報告）

5 議事要旨

(1) 令和6年度臨床研修病院の募集定員について

事務局から、資料により令和6年度臨床研修病院の募集定員について説明があり、事務局案が了承された。

〈委員からの質問〉

- ・募集定員の配分はいつまでに必ずフィックスさせて、いつ以降は変えられないのか。県外に流出してしまうことがないように、病院同士のやりとりを、もっと簡単にできないか。

〈事務局回答〉

- ・各病院間でのやりとりとしては一つの方法として考えられるが、国の報告期限である4月中旬までには県内の病院の定員を決定することとなる。

(2) 次期岡山県保健医療計画における二次保健医療圏の設定について

事務局から、資料により次期岡山県保健医療計画における二次保健医療圏の設定について説明があり、事務局案が了承された。

〈委員の意見〉

- ・県の案に賛成である。結論を拙速に出す必要はない。地区医師会には、広域化に反対する意見もある。真庭と津山は良い関係が構築できている。
- ・あっさり人口だけで決められるものでもないし、見過ごしているメリット、デメリット、リスクがある。例えば、高齢者が圏域外へ搬送された場合、85%が帰ってこない。圏域の中で完結できるシステムを構築することが大切だ。
- ・高度な医療を扱う医療機関で圏域にかかわらず救急患者を受け入れ、また、地域に返していくためには、現在の圏域を保つ必要がある。

(3) 2023年度専攻医一次登録における領域別採用状況について（報告）

事務局から、資料により2023年度専攻医一次登録における領域別採用状況について報告があった。

〈委員の意見〉

- ・専攻医の一次登録が今年度202人ということで、昨年度同時期よりも30人近く少ない。これを昨年度よりも30人減っているとするのか、一昨年は204人だからそんなには変わらないと考えるのか。
- ・岡山県は（内科等が）シーリングがかかるということで、医師に敬遠される原因にもなっているのではないかと懸念している。
- ・現場では、内科や外科で人が少なくなるという不安を感じていると思うし、これでいいとは思っていないと思われる。
- ・コロナが徐々に落ち着いてきて、都心などの中央への動きがまた出つつあるのではないかと心配している。

(4) 医師確保計画改訂の動きについて（報告）

事務局から、資料により医師確保計画改訂の動きについて報告があった。

〈委員からの質問〉

- ・医師少数区域は純粋に医師の数で考えるのか。透析に関する（医師少数）スポットという考え方はないか。
- ・二次医療圏の目標医師数について、医師が多数でも少数でもない区域についてはこれ以上医師を増やしてはいけないということか。
- ・新しい医師偏在指標は、従たる従事先のある医師数を加味して算出しているが、本来は医師少数区域を主たる従事先とする医師が増えなければならないため、常勤と非常勤の両方の面から考えていかなければならないと思うがいかがか。

〈事務局回答〉

- ・医師少数区域については医師数を基として設定されている。特定の疾患等に対する指標は算出されていない。
- ・目標医師数については、国においてそのように整理されている。
- ・医師偏在指標の増減だけで判断するのではなく、地域で医師が足りていないという実態を踏まえて、施策を推進する必要があると考えている。

その他（全体質疑）

〈委員からの質問〉

- ・医師の時間外労働の上限規制に違反した場合、ペナルティはあるか。また、宿日直許可の取得に関して労働者側から抗議があったが、どのような趣旨か。

〈事務局回答〉

- ・法令上、罰則は明記されているが、労基署が実際に罰則規定をどのように運用するかは、現時点で明らかでない。
- ・抗議の詳細内容は承知していないが、宿日直許可は、勤務の常態として、労働密度が薄い時間帯を時間外労働として取り扱わず、宿日直手当を支払うことで足りるものとするもの。
- ・勤改センターからは、労基署が、「救急告示のある医療機関は一切認めない」という以前のスタンスを変え、救急告示病院からの相談にも応じ、助言するようになっていると聞いているが、制度そのものは変わっていないため、医療提供と労務管理のバランスが必要。

以 上